

公安委員会定例会議の開催状況

第1 日時 令和5年4月12日(水)午後1時30分から午後2時35分までの間

第2 出席者 小田切委員長(司会)・刈谷委員・古谷委員
本部長・警務部長・生活安全部長・刑事部長・交通部長・警備部長
首席監察官・情報通信部長・総務参事官・地域参事官兼人身安全対処参事官

第3 議事の概要

【審議】

警察署協議会委員の委嘱について

警務部から、警察署協議会委員の委嘱について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

委員から、「ジェンダー等の多様化する社会において、人生経験豊富な方はもちろん、若い方の意見を聞くことも大事である」旨の発言があった。

また、他の委員から、「委員の年齢構成に幅広さがあることは、それぞれの年代の方々に警察のことを理解・発信してもらえるので非常に良いと思う」旨の発言があった。

【報告】

1 令和4年度高知県監査委員による定期監査の受監結果について

警務部から、令和4年度高知県監査委員による定期監査の受監結果について報告があった。

委員から、「警察事務職員に対する研修をもっと充実すべきである」旨の発言があった。

また、他の委員から、「システムを電算化すれば、ケアレスミスを防ぐことができ、また生産性を上げることができる」旨の発言があった。

2 高知駅前別館の運用開始について

警務部から、高知駅前別館の運用開始について報告があった。

委員から、「建設費が高騰している中で、旧庁舎を有効活用することは非常に良いことだと思った」旨の発言があった。

3 春の連休期間中における山岳遭難の防止について

生活安全部から、春の連休期間中における山岳遭難の防止について報告があった。

委員から、「県警の登山届QRコードは、可能であれば、既存のシステムと連携できればいい」旨の発言があった。

また、他の委員から、「ゴールデンウィークは、「らんまん」の影響で訪れた観光客が、草花に触れるために山に行くことが多くなるものと予想されるが、事故が起きないように無事に過ぎることを願っている」旨の発言があった。

第4 決裁事項

1 審査請求に対する弁明書の作成について

警務部から、審査請求に対する弁明書の作成について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。

2 弁明書の送付及び反論書等の提出について

警務部から、弁明書の送付及び反論書等の提出について説明があり、審議の結果、原案のとおり決定した。